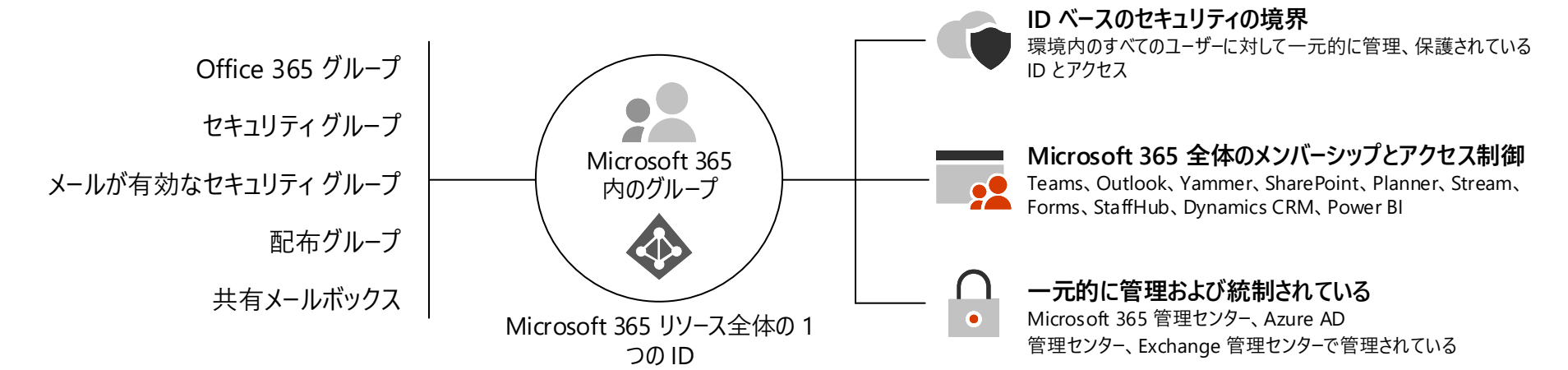


# IT アーキテクト向け Microsoft 365 のグループ

## IT アーキテクトが Microsoft 365 のグループについて知っておくべきこと

Microsoft 365 には、リソースへのアクセスを管理するのに使用される5種類のグループが含まれています。グループのメンバーシップは、Azure Active Directory アカウントに基づいています。管理者は、チームが複数のグループを作成して、条件付きアクセス、デバイス、およびその他のリソースを管理します。

Teams、SharePoint、その他の共同作業ツールを使用して共同作業を行うために、組織のメンバーが多くのグループを作成します。これらのグループのメンバーシップは非常に動的な場合がありますが、条件付きアクセスの強制、Azure AD Identity Protection の使用、組織を保護するその他の制御など、基盤となる Azure AD アカウントの管理を引き続き行います。



### グループの種類と作成場所

グループは、いくつかの管理センターで、アプリ内でユーザーが作成できます。

グループの種類	セキュリティグループ	Office 365 グループ	メールが有効なセキュリティグループ	配布グループ	共有メールボックス
	リソースへのアクセスを許可し、デバイスを管理するのに使用されます。	共同作業に使用されます。グループメールと共有ワークスペースが含まれています。	グループにメールを送信する機能が含まれています。動的には管理できません。デバイスを含めることはできません。	ユーザーのグループに通知を送信するのに使用されます。	サポートメールアドレスなど、複数のユーザーが同じメールボックスにアクセスする必要がある場合に使用します。
グループを作成可能な場所	Azure AD				
	Microsoft 365 管理センター				
	Exchange 管理者				
	Outlook				
	Teams				
	SharePoint				
	Planner				
	Yammer				

[次ページに続く](#)

### グループの管理

グループは管理センター全体で管理できます。制御は、管理センターの範囲によって異なります。たとえば、Azure AD は、動的なグループのメンバーシップとライセンスを管理します。

Exchange 管理センターでは、グループに関連付けられているメールを管理するためにほぼすべての制御機能を稼働しています。

すべてのグループの種類を管理する	ほとんどのグループの種類を管理する	
Microsoft 365 管理センター	Azure AD 管理センター	Exchange 管理センター
<ul style="list-style-type: none"><li>グループの種類で並べ替える</li><li>グループのメンバーと所有者を管理する</li><li>メールが有効なグループを作成するときに、わかりやすいメールアドレスを作成する</li><li>配布グループとメールが有効なセキュリティグループのメールアドレスを編集する</li><li>名前と説明を編集する</li><li>プライバシーとサブスクリプションの設定を編集する</li><li>外部の送信者を許可または禁止する</li><li>グループを削除する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>共有メールボックスグループを除くすべてのグループの種類を管理する</li><li>グループのメンバーと所有者を管理する</li><li>動的グループのメンバーシップを管理する</li><li>ライセンスとアプリケーションを割り当てる</li><li>Azure リソースを割り当てる</li><li>演習 (アクセスレビュー、監査ログ)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>セキュリティグループを除くすべてのグループの種類を管理する</li><li>グループのメンバーと所有者を管理する</li><li>メッセージが許可または拒否されている場所を管理する</li><li>代理人にグループからのメールの送信を許可する</li><li>プライバシーとサブスクリプションの設定を編集する</li><li>グループ通知の言語を変更する</li><li>配布グループ、メールが有効なセキュリティグループ、共有メールボックスのその他のメール設定を管理する</li></ul>

### 管理者が作成したグループのガバナンス

管理者によって作成されたグループの命名規則を使用して、グループを探し管理します。

#### その他のガバナンスプラクティス

条件付きアクセス	Azure AD で Office 365 グループを作成して、Microsoft 365 サービスやその他の SaaS アプリケーションへのアクセスを管理します。	デバイスの管理	Azure AD でセキュリティグループを作成し、デバイスを管理します。
グループベースのライセンス	Azure AD でセキュリティグループを作成し、グループに基づいてライセンスを割り当てます。	Azure リソース	Azure リソースへのアクセスを管理するために、Azure AD でセキュリティグループを作成します。

### Office 365 グループのコラボレーションスペース

Office 365 グループのコラボレーションスペースは、Office 365 グループが作成される場所によって異なります。

ユーザーは Office 365 グループを Outlook で作成できますが、他のアプリでは、ユーザーが Teams、SharePoint チームサイト、Planner プラン、Yammer グループを作成するときに、バックグラウンドで Office 365 グループを作成します。

Teams と Yammer は同じグループに接続できません。

グループが作成される場所	作成者または作成元	共有の Outlook 受信トレイ	共有の予定表	SharePoint チームサイトとドキュメントライブラリ	共有の OneNote ノートブック	Planner
Azure AD	管理者	●	●	●	●	●
Microsoft 365 管理者	管理者	●	●	●	●	●
Outlook	ユーザー	●	●	●	●	●
Teams	Teams	非表示	非表示	●	●	●
SharePoint	SharePoint	●	●	●	●	●
Planner	Planner	●	●	●	●	●
Yammer Office 365 接続	Yammer	非表示	非表示	●	●	●
Yammer	Yammer	非表示	非表示	●		